

守ってきたい わがまちの 景観と人々

第16回 (担当: 西原村)



手前の山が大峯山。その向こうに広がる高遊原台地

大峯火山と高遊原台地

約9万年前、阿蘇火山の一員である大峯火山の噴火により形成されました。現在の阿蘇カルデラはこの後の大噴火で形成されたものと考えられています。高遊原台地の広大で平坦な形状は、粘性の低い溶岩(高遊原溶岩)がゆっくりと大量に流出したことで形成されました。

さらに、これまでの研究によると、高遊原台地は何度も繰り返された断層活動により、大峯火山と100m近くのずれ(落差)が発生し、現在の地形になったと考えられています。

高遊原台地では、溶岩台地の水はけの良さを利用したサツマイモの生産が盛んであり、また、平坦な地形を利用して阿蘇くまもと空港が整備されるなど、火山活動や断層運動といった自然活動によって形成された地形や特性を、巧みに利用してきた人々の生活をうかがい知ることができます。

世界遺産「ほれ話

Vol.7

「阿蘇の文化的景観」 について

世界文化遺産登録を目指す「阿蘇」。その価値の中心は、火山と人々が作り上げた「阿蘇の文化的景観」であり、これをきちんと保全していくことが登録に必要な条件となります。

そのため、現在阿蘇郡市7市町村では、地域の皆さんと一緒に「阿蘇の文化的景観」を守り育てていくために、「景観計画・景観条例」の制定に向けた準備を行っています。

また、各地で地域別検討会を実施し、「地域から見た阿蘇の環境・景観」について地域の皆さんと意見交換を実施しています。このリレーコラムでも引き続き、「阿蘇の文化的景観」として守っていききたい景観を紹介していきますと考えています。

◆ 次回のリレーコラムは、阿蘇市が担当します。

(お問い合わせ)

県企画振興部 文化・世界遺産推進室 Tel.096(333)2153

県世界遺産登録推進ホームページ <http://www.pref.kumamoto.jp/site/sekaiisan/>

「国の教育ローン」 の案内

「国の教育ローン」は、高校、短大、大学、専修学校、各種学校や外国の高校、大学などに入学・在学する子どもがいる家庭を対象とした公的な融資制度です。

■ 融資額

子ども一人につき300万円以内

■ 利率

年2・35%

※母子家庭や世帯年収が200万円(所得122万円)以内の人は、年1・95%(平成25年12月13日現在)

詳しい内容、相談は次までお問い合わせください。

■ 返済期間

15年以内

※交通遺児家庭、母子家庭または世帯年収が200万円(所得122万円)以内の人は18年以内

〈お問い合わせ〉

教育ローンコールセンター
Tel.0570-1008656
(ナビダイヤル)
※ナビダイヤルが利用できない場合
Tel.03(5321)8656



【お問い合わせ】
南阿蘇消費者相談室
Tel.(67)1111

消費者相談日

(久木野庁舎)
午前10時~午後3時

1月

7日(火) 9日(木)
14日(火) 16日(木)
21日(火) 23日(木)
28日(火) 30日(木)

※14日(火)は白水保健センター、21日(火)は長陽庁舎で行います。

前月号ではソーシャルサイトや無料通話アプリの利用時に意識してほしいことをお伝えしました。インターネット上では、一瞬のうちに情報が広がってしまい、消したくても消せなくなることを知ってください。特に子どもには、大人がきちんと使い方を教えて携帯電話を渡すべきです。若い日の過ちが将来(進学や就職、結婚など)を台無しにするような記録は残さない使い方を身につけさせましょう。そのためには、
① 詳細なプロフィールはネット上に書かない(誕生日など)
② 誰に見られても問題のない表現にする
③ ソーシャルサイトでのコメントは見られることを意識する
④ 見られたくないコメントは携帯メールサービスやショートメッセージを使う
ぜひ、この機会にお子さんと話し合ってみてください。
うちは携帯電話を使わせていないからと安心するのは早いです。今は家庭用ポータブルゲーム機(ゲーム機型端末)でもインターネットに繋がります。もはや、避けては通れないネット社会なのです。